



国内外の企業や大学・研究機関などの有識者による 「カラタン未来Lab アドバイザリーボード」を設立 ～街の中核施設として、地域の持続的な発展を目指して～

株式会社トヨタオートモールクリエイト(愛知県名古屋市中村区平池町四丁目60番地の12 グローバルゲート8階、代表取締役社長:河合 利夫)が運営するショッピングセンター、カラフルタウン岐阜(岐阜県岐阜市柳津町丸野三丁目3番6号、プレジデント:市野 和之)では、2018年より、モビリティやロボティクス、AI、AR並びにVR等の最新テクノロジーを活用し、お客様や従業員の「移動」と「館内での過ごし方」に利便性・快適性・娯楽性を付加するとともに、新技術の社会実証を行うことで地域の持続的な発展を図る取組み、「カラタン未来Lab」を継続展開しております。そしてこの度、「カラタン未来Lab」の活動をさらに発展させるため、「カラタン未来Lab アドバイザリーボード」を設立いたしました。

IoTの進展、ビッグデータ活用の拡大とAI、AR並びにVR等の技術開発は、日進月歩の発展を見せています。これらの新技術は金融、交通、エネルギーなど幅広い分野から我々の日常生活にも活用範囲が広がっており、これらを複雑かつ高度に繋げることで、より快適な社会・豊かな生活を実現させることが期待されています。

当社ではこうした社会環境の中、街の中核施設として、お客様により快適に便利に楽しみながら過ごしていただくため、また、地域の持続的な発展に貢献するために、「カラタン未来Lab」の活動をさらに加速させるべく、当アドバイザリーボードを設立いたしました。

当アドバイザリーボードでは、国内外の企業や大学・研究機関など多様なバックグラウンドを持つ人々を繋げ、未来社会像の提案や新技術に関する情報発信等をテーマに議論を交わし、化学反応による新たな価値の創造を図ります。

活動期間は2019年7月より3年間を予定しております。ここでの議論を起点に、カラフルタウン岐阜での各種実証実験を通じて、最新テクノロジーが実用化され、お客様、そして岐阜市周辺の地域の皆様の生活がより豊かで快適なものへと進化していくよう、当社はこれからも「カラタン未来Lab」の活動を推進してまいります。

■メンバー (順不同)

神戸大学大学院 技術イノベーション研究科 教授	経営学研究科 教授	尾崎 弘之 様
株式会社ローランドベルガー 代表取締役社長	シニアパートナー	長島 聡 様
株式会社NTT データ イノベーション推進部	オープンイノベーション事業創発室 室長	残間 光太郎 様
株式会社 FEEL GOOD CREATION	代表取締役	玉井 美由紀 様
株式会社トヨタオートモールクリエイト	経営企画本部長 事業本部長 専務取締役	近藤 元博

■活動内容

- ・ 未来社会像の提案と新技術の関わり紐付け
- ・ カラタン未来Lab 参画企業・研究者との意見交換および助言
- ・ カラタン未来Lab を活用した実証実験の社会的 効果検証
- ・ 新技術に関する 助言、情報発信サポート
- ・ 新技術およびサービスの体系化、プライオリティーづけ
- ・ 新技術・未来社会に関する講演会、セミナー講師 など

■「カラタン未来Lab」のビジョン



株式会社トヨタオートモールクリエイト

トヨタオートモールクリエイトは、1999年に創設されたトヨタ自動車の100%子会社。
 現在、岐阜・横浜でオートモール併設型商業施設を運営し、大阪・埼玉ではオートモール事業を展開中。
 特に岐阜事業所では、商業施設のイノベーションと「地域社会の更なる活性化」を加速させるために、国内企業が取り組む革新的なモビリティ、モビリティサービス、新ビジネスモデルの検証に積極的に参画中。
<https://www.toyota-automall.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社トヨタオートモールクリエイト
 〒453-6108 名古屋市中村区平池町四丁目60番地の12 グローバルゲート8階
 事業企画部 伏屋（ふせや） 久美子
 TEL：052-541-5360 広報専用 E-mail：kouhou@toyota-automall.co.jp